

令和7年度

まえかわ

川口市立前川小学校

ぶりの解体見学・和食体験

第1学年



特色

- 本校は自校給食であり、独自献立も多く、児童にとって給食は身近な食育体験の場でもある。12月に地域の和食ダイニングから料理長を招いてのコラボ給食を行った。その際のぶりの下ごしらえの様子を見学した。

体験したことを国語や図工といった教科での学習と連動させることで、体験活動を通して習得した知識や経験を活用して、各教科の学びを深める取組を行った。

児童の感想

- わたしははじめてブリを見て、すごいと思いました。目が食べられることがすごかったです。もっとブリを知りたくなりました。ちがう魚のことももっと知りたいです。早く食べたいです。料理長もすごかったです。（1年児童）

成果

- 活動とは別日の給食時、いわしフライを食べている児童から「あんな大きいのも、こんな小さいのも同じ魚なの？」という声が上がった。生活経験に差が大きい1年生にとっては、食事としての魚と生物としての魚の認識がつながる深い学びのきっかけとなった。